

はぎのだい



学校だより 冬休み号

平成25年12月20日(金)

津幡町立萩野台小学校 校長 中川 幸代

萩野台小学校 後期保護者アンケート結果について

24日で2学期も終わります。2学期始業式で子どもたちに「一人一人の良さが輝く2学期にしましょう」と投げかけました。79名の子どもたちは伸びの違ひこそあれ、それぞれ大きく成長し、一人一人の存在感を際立たせてくれました。12月25日から子ども達は冬休みを迎えます。自分の学習面や生活面をしっかりと振り返らせ、3学期に向けて心と体を休め、準備をする冬休みであって欲しいと願っています。

さて、11月にとった保護者アンケートの結果を掲載します。12月には、児童と教職員にもアンケートをとり、三者の意識を比較し、2月上旬に行われる「学校関係者評価委員会」に提出します。そこで学校関係者評価委員の方々からいただいたご意見を学校だよりに掲載したいと考えています。

★後期の教育活動についてのアンケート結果(保護者評価)

評価内容(アンケート項目)と結果は下表の通りです。大幅な上昇は◎で示しました。
(2ポイント以上)

保護者アンケート評価結果の推移 2ポイント以上の大幅な上昇◎大幅な下降▼

		評価項目	25前	25後	
子どもの姿 (学校)	1	学校で、子どもは意欲的に学習に取り組んでいる。	97.6%	92.4%	▼
	2	学校で、子どもは手遊びしないで集中して学ぼうとしている。	93.8%	86.1%	▼
	3	学校で、子どもは自分の考え等を進んで表現している。	84.8%	76.0%	▼
子どもの姿 (家庭)	4	家庭で、子どもはきちんと挨拶をしている。	88.8%	93.4%	◎
	5	家庭で、子どもは学習の習慣が身につけてきている。 (学習時間の目安 → 学年×10分)	83.6%	85.7%	◎
	6	家庭で、子どもは学校の授業がわかりやすいと言っている。	87.3%	91.6%	◎
学校の姿	7	学校は、学校・学級だよりやスクールフォーラム・懇談会等で教育方針、子どもの様子などを、わかりやすく伝えている。	93.8%	97.4%	◎
	8	学校は、児童会活動などを活発に行い、仲良く協力する態度を育てようとしている。	98.7%	98.7%	
	9	学校は、優しさや思いやりなど、心豊かな子どもに育てようとしている。	93.6%	96.1%	◎
	10	学校は、体をきたえる機会を適宜設定し、子どもの運動能力を高めようとしている。	97.5%	100%	◎
	11	学校は、自他の生命を大切にし、防災意識をもった子どもに育てようとしている。	97.4%	96.1%	▽
先生の姿	12	先生は、わかりやすく熱心に指導している。	97.6%	100%	◎
	13	先生は、子どもの間違った言動には、厳しく指導している。	96.2%	97.4%	○
	14	先生は、子どものことに関する相談に、ていねいに対応している。	95.0%	97.4%	◎
保護者の姿	15	あなたは、学校に関心を持ち、学校からのお知らせ等に目を通してしている。	98.8%	91.0%	▼
	16	あなたは、子どもの話を良く聞き、学校での様子を把握している。	96.3%	93.6%	▼
	17	親として子どもの安全に気をつけている。	97.6%	97.4%	▽

※表の数値は(%)は肯定的評価(A+B評価)です。

<考察>

A+B評価が上昇したもの (2ポイント以上)

- ・4番の「家庭で、子どもはきちんと挨拶をしている」が大きく上昇しました。家庭での子どもたちの挨拶の良さが学校内でも現れています。ありがとうございます。
- ・6番「家庭で、子どもは学校の授業がわかりやすいと言っている。」9番「学校は、優しさや思いやりなど、心豊かな子どもに育てようとしている。」12番「先生は、わかりやすく熱心に指導している。」が上昇しました。私たち教員の努力を認めていただきありがとうございます。今後も分かりやすい授業、豊かな心を育てる道徳の授業で子どもたちと共に学んでいきます。
- ・7番「学校は、学校・学級だよりやスクールフォーラム・懇談会等で教育方針、子どもの様子などを、わかりやすく伝えている。」の項目もありがとうございます。今後も保護者の皆様にしっかりと伝える努力をします。
- ・5番「家庭で、子どもは学習の習慣が身についてきている。」が前期大幅に上昇しました。後期もさらに伸びたことは嬉しいことです。今後も各家庭のご協力よろしくお願ひします。
- ・10番「学校は、体をきたえる機会を適宜設定し、子どもの運動能力を高めようとしている。」14番「先生は、子どものことに関する相談に、ていねいに対応している。」この2項目についても上昇しました。今後も努力します。

A+B評価が下降したもの (2ポイント以上)

- ・1番「学校で、子どもは意欲的に学習に取り組んでいる。」2番「学校で、子どもは手遊びしないで集中して学ぼうとしている。」3番「学校で、子どもは自分の考え等を進んで表現している。」残念ながら3項目とも下降しました。授業参観での子どもたちをご覧になっての評価として受け止めたいと思います。学校側としては、子どもたちはこの2学期、学習規律がほぼ定着し、学習意欲も上昇してきたと捉えています。今後、どんな時も子どもたちが意欲的に集中できる授業を目指して、さらに工夫をしていきたいと考えています。
- ・15番「あなたは、学校に関心を持ち、学校からのお知らせ(学校だより・学級だより・連絡帳・家庭学習の手引き・その他)等に目を通してている。」16番「あなたは、子どもの話を良く聞き、学校での様子を把握している。」が下降しました。まだ90%の数値ですが、これからも学校だより・学級だより・連絡帳を通し子どもの様子を伝えますので家庭と学校が協力し合い、子どもたちを見守っていきましょう。

★後期の教育活動についてアンケート(保護者記述意見)③①②⑬⑦⑨はアンケートの番号です。

次に、自由記述欄に書かれていたご意見を紹介します。(個別に返答した以外のもの)改善したい点やコメントを付けたものもありますので、ご覧下さい。

1 子どもの姿に関する記述

- ③本人の性格もあるとおもいますので無理強いはできまいと思いますが、もう少し積極的に自分の考えや、意見を言えるようになってほしいなと思っています。
- 前回の授業参観で消極的で集中していないような様子に思えました。他の授業も同じような態度なのか気になりました。不得意な授業だったからでしょうか?
- ①みんなの前で発言するのが苦手なようです。もっと発言したり、おおぜいの前での発表などの経験を積めたらいいなと思っています。(本人はとてもしやがるでしょうが)
- 1学期はまだ、落ち着きが無かったが、今学期は以前より落ち着いて授業を受けていたように思えました。
- ②家では宿題をするのみです。(作文や感想文など自分でさっさと仕上げますが、誤字脱字が多く、乱雑な字で漢字もほとんど使用していません)今年度中に汚い字をなおし、キレイに書けるよう約束しています。
- 家での勉強にダイニングテーブルから学習机に変えました。切り替えと集中を意識して行うようにしています。まだ、時間がかかると思いますが。
- 文章の理解度が弱いと思う。学校より家庭の努力が必要だと思います。
- 挨拶もなのですが、言葉遣い(大人や年上の人に対して)が悪いです。学校でもお友達に対して強い口調になっていないか心配です。

☆子どもの姿全般について

- ⇒・授業参観でのお子さんの様子に対するご意見が多くありがたく思います。授業中の発言や態度は児童それぞれだと思いますが、本校では、自分の意見を表現できる子を目指し、かわり合う場を授業の中に多く取り入れ発言する機会を多くしています。このことが将来、自分の思いを他の人にスムーズに伝え、コミュニケーションが円滑にとれることを期待しています。その子なりの成長を認めていきましょう。
- ・家庭学習のご協力ありがとうございます。この取組が当たり前になってくれることを願っています。これからも保護者の方が学業などの悩みを自分たちだけで抱えることなく、どうか、学級担任に相談をして下さい。共にお子さんのために最適の方法を探しましょう。どうぞ、連絡帳や電話で連絡をしてくださるよう、お願いします。

2 学校の姿に関する記述

- 他人に対する言動に問題がある子どもがいても、対処している様だが、一向に直っている様子が見られない。もっと厳しく指導してもよいのではないだろうか？そんな態度では、この先もいやな思いをする子が沢山出てくるだろうし、本人自身もいじめの対象になりかねない。
- 帰宅時間がわからない時がある。常に家に大人がいるわけでないので……。帰って来て外で待っていることがありましたので。

- ⇒・課題のある子どもたちに対してのご心配ありがとうございます。学校でも指導を重ねておりますが子どもの成長を待たなければならない場合もあります。学校でも今後も続けて指導続けていきます。これからもご協力お願いします。
- また、児童会では「友達のステキなところ、良いところを見つけよう」などの生活目標を揚げ各委員会中心に取り組んでいます。その取り組みで少しずつ思いやりの心が育ってきたと思います。今後も継続して取り組んでいきます。
- ・帰宅時間ですが、予定変更のある場合は早めに担任が連絡帳などでお知らせします。

3 先生の姿に関する記述

- ⑬は A で良かったと思っていますが、過去に先生の目の届かないところで問題があったりしたこともありましたので全ての事柄に対しては、むずかしいかなと思いました。
- ⇒ 子ども同士の問題も目をいき届かせ、対処して参ります。また、問題がありましたら連絡帳や電話で連絡をしてくださるようお願いいたします。これからも、諸問題に対して、厳しく指導していきたいと考えています。また、お子さんが悩んでいるようでしたら、些細なことでも学校の方に連絡下さい。これからも、子どもたちの声にしっかり耳を傾け、こどもたちの気持ちわかる教師集団であるよう心がけます。学校が子ども達にとって居心地の良い場、そこに居るだけで幸福に感じられる学校になるよう努力します。ご協力お願いします。

4 保護者の姿に関する記述

- ⑦スクールフォーラム等に参加できてないため、把握していないのでCにしました。
- ⑨そういった場面を目にしていけないのでわからないのでCにしました。
- ⇒ ⑦⑨など分からない点については空欄にしてください。これからも学校として保護者の皆様にアンケートに答えやすいように発信していきます。

率直なご意見の数々、本当にありがとうございました。アンケート結果とすべてご意見をありがたく受け止め、平成26年度に向けて学校経営の参考にしていきたいと考えております。また、今回も前回と同じく、ご記名の方が多く感謝しております。

道徳の窓⑤

12月6日（金）に石川県教育委員会指定の「いしかわ道徳教育推進事業」道徳教育推進校として「人と地域を生かした道徳教育講座」授業公開が行われました。町内外から多くの先生方が参加されました。その講座でのアンケートの中から子ども達の様子の記述を紹介します。

- ・ 6年生、児童の姿勢・発表の仕方（挙手の手の上げ具合、声の大きさ）班活動の様子、ワークシートへの取組などきちんとしていました。指名されたときの「はい」のいいなおしをさせている点もよかったです。
- ・ 少人数ながら、元気な1年生の授業を参観しました。話型を使って、長く、くわしく考えを言える子どもたちに感心しました。
- ・ どの教室でも、子どもたちが自由にいろいろな意見を話し合っていました。やりとりがすてきでした。
- ・ 1年生、あたたかい、ゆったりとした雰囲気の中で素直な子どもがまっすぐ成長している感じがしました。先生が指名しなくても子ども達が相互に指名し合って深まっていき、すばらしかったです。
- ・ 子どもたちは自分の意見を最後までしっかり話そうとがんばっていました。
- ・ どの学年も人数が少ない中で、多様な意見が出ていたので感心しました。
- ・ 子どもたちが真剣に考えていたのが素晴らしいと思いました。
- ・ 5年生、子どもたちが自分の思いを生き生きと話している姿が印象に残りました。
- ・ 児童が落ち着いて考えを活発に発言している授業がどの学年も共通していて、学校の姿勢の大切さを考えさせられました。
- ・ 発言もしっかり理由を言う型がどの学年も見られ、大いに参考になりました。
- ・ 落ち着いた先生方の姿勢が子どもたちの落ち着きにつながっていました。
- ・ 礼や姿勢や言葉遣いなど学習規律もよく定着していました。
- ・ 5年生のテーマが伝統で難しい価値項目だったと思いますが、自分達の太鼓とからめることで、子どもたちはよく考えていたと思います。

【授業風景】



荒山信治さんと山本正則さんをゲストティーチャに迎え、山本さんの自作紙芝居「虫送り太鼓伝承」を使っての5年生の授業です。



一年間、無事に過ごせたことへの感謝と共に、
新年への大きな夢と希望につなげる12月にしたいものです。

平成25年（2013年）最後の月 『おかげさまで』の心を大切に

たくさんの人の善意や好意をいっぱい心に受け止めて、1年のしめくくりのこの時期、
1年間のけじめをつけるためにも、あの人この人への「おかげさまで」という思いを大きくし、それを忘れないようにしたいものです。

「ありがとう」という感謝する気持ちを、来るべき新しい年への出発点にしたいものです。

今年も学校へのご協力ありがとうございました

